

事務事業評価シート

(H.30)No.	3263	(H.29)No.	3263
-----------	------	-----------	------

事務事業名	総合型地域スポーツクラブ創設支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	市民スポーツ室	田中 弘二	

会計区分	事業コード	521201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	総合型地域スポーツクラブ創設支援事業	
項 保健体育費	(小事業名)	
目 保健体育総務費	総合型地域スポーツクラブ創設支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	2	生涯学習・生涯スポーツの推進
	施策	2	生涯スポーツ
重点プロジェクト	3.生涯現役プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
総合型地域スポーツクラブ創設のための支援を行い、地域におけるスポーツ活動拠点づくり並びに地域交流の場を提供し、積極的な地域スポーツ振興を図ります。
事業内容
総合型地域スポーツクラブの創設に向け、必要な支援を行います。支援内容(諸謝金、旅費、賃借料、印刷製本費等)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	総合型地域スポーツクラブ創設支援助成(1団体) 1,200千円		総合型地域スポーツクラブ創設支援助成(1団体) 1,200千円	
	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)		
	総合型地域スポーツクラブ創設支援助成(1団体) 1,200千円	総合型地域スポーツクラブ創設支援助成(1団体) 1,200千円	総合型地域スポーツクラブ創設支援助成(1団体) 1,200千円		

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		1,200千円		1,200千円	1,200千円	1,200千円	1,200千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()		318		1,080	1,080	1,080
	一般財源	0	882	0	120	120	120
人工数	職員		0.40人		0.30人	0.30人	0.30人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	2,960千円	0千円	2,220千円	2,220千円	2,220千円	2,220千円
①+②総事業費	0千円	4,160千円	0千円	3,420千円	3,420千円	3,420千円	3,420千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
生涯スポーツ推進のため、身近でスポーツ活動を行える機会を提供できる体制を構築するため、地域単位で組織を創設することを目的として取組を進め、平成29年度には青蓮寺、百合が丘地域を中心に活動する「百合が丘総合スポーツクラブ」が、約2年の準備期間を経て設立されました。スポーツ振興にあたり、市民の一番身近な、地域での活動場所を提供することにより、スポーツ参加の契機づくり、スポーツの日常化が図れます。総合型地域スポーツクラブの創設に向けて、関係団体や地域づくり組織等に対して、クラブ創設の支援方法、創設意義等を広く周知していきます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(改善)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
市民の身近なところにスポーツ活動拠点を整備するため、引き続き各地域での新規創設を目指して、必要な支援に取り組む必要があります。また、既存組織については、安定的に継続して活動ができる体制の確立に向けて、指導・助言や必要な支援を行います。新規のクラブ創設はもとより、継続した活動が可能な組織体制づくりが必要です。また、今後は、クラブ間の情報交換や研修の場としての連絡協議会の設置が必要となってきます。

6. 事務事業の取組に関する市の計画
名張市スポーツ推進計画